

第14回 杉浦賞(杉浦地域医療振興賞)

〔趣旨〕

地域医療・福祉を振興し、国民の健康と生活の向上に優れた成果をおさめ、住み慣れた地域で安心して、その人らしく住み続けることを支援する活動を行った団体・個人の取り組みについて、その主体者である団体・個人を対象に表彰します。

地域医療・福祉に貢献をした人々の活動に光を当てることで、全国に活動の機運が広がること、また奨励、促進する環境を醸成することを目的とします。

〔選考基準〕

世の中全体が激動期にあるので、この褒賞の内容が羅針盤の役割を果たせるものであることが望ましい。その観点から以下の4点を選考の基準とします。

- 地域から全国への展開ができる内容であること。
- 長年にわたり地域のために貢献していること、あるいは、今後も継続性のある活動であること(論文の数などではない)。
- イノベティブなもの(地域医療の新しい仕組みづくりの提案)であり、今後広く公表する必要があること。

あること。

- 過去にも相応の実績を有すること。

〔選考対象〕

研究者、専門職(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、介護福祉士等)、その他(自治体、NPO、ボランティア等)の方で、全国に波及する可能性を有する活動を行っている団体・個人。

但し、その活動が現在も継続しているものに限り、ます。

〔審査委員〕

審査委員長

大島 伸一

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長／日本福祉大学 常務理事

秋山 弘子

東京大学 名誉教授／東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 客員教授

飯島 勝矢

東京大学高齢社会総合研究機構 機構長・未来ビジョン研究センター 教授

辻 哲夫

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 理事長

宮島 俊彦

日本製薬団体連合会 理事長／岡山大学 客員教授／元 厚生労働省老健局長／元 内閣官房 社会保障改革担当室長

※委員長を除いて五十音順／2025年6月現在

第14回 杉浦賞 受賞者

- 6 多職種で地域住民の食べる力を支援する「食力の会の活動」
食力の会
- 10 高齢住民主体による
健康長寿と幸福長寿のまちづくり「絆」プロジェクト
～ウェルビーイング向上につながるフレイル予防を軸とする
『新たな住民同士の自助・互助システム』構築～
NPO法人全国フレイルサポーター連絡会連合会
- 14 住民同士の助け合いで高齢者の暮らしを支える
介護保険制度外サービス
認定特定非営利活動法人 東灘地域助け合いネットワーク
理事長 村山 メイ子